

邦文総説

著者名	論文題名	雑誌名	巻	頁	出版西暦年
小野寺理, 横関明男, 譚春鳳, 石原智彦, 西平靖, 豊島靖子, 柿田明美, 西澤正豊, 高橋均	<シンポジウム13-2>筋萎縮性側索硬化症の病因TDP-43およびFUS/TLS研究の最前線 TDP-43/ALSの臨床と病理	臨床神経	50	940-942,	2010
石原智彦, 有泉優子, 志賀篤, 横関明男, 佐藤達哉, 豊島靖子, 柿田明美, 高橋均, 西澤正豊, 小野寺理	<シンポジウム19-5>認知症研究の新しい視点 TDP-43プロテインオパチーとしてのFTLD/ALS	臨床神経	50	1022-1024	2010
日出山拓人, 郭 伸	興奮毒性とAMPA受容体編集異常	Clinical Neuroscience	29	1011-1014	2011
郭 伸	RNA editing活性低下とTDP-43病理: 孤発性ALS運動ニューロンにおける疾患特異的両分子異常の分子連関	Brain Nerve	in print	in print	2011
桑原 聡	神経生理学からみたALSの病態と治療展望	BRAIN and NERVE:神経研究の進歩	62	885-891	2010
桑原 聡	筋萎縮性側索硬化症における解離性小手指筋萎縮: Split hand	臨床脳波	52	69-72	2010
斎藤加代子, 荒川玲子	遺伝カウンセリング	総合臨床	60(4)	599-600	2011
斎藤加代子, 浦野真理, 松尾真理, 佐藤裕子	遺伝子診療のなかでの遺伝カウンセリングの基礎と実践	産婦人科の実際	60(9)	1253-1260	2011
斎藤加代子, 松尾真理, 菅野仁, 浦野真理, 相楽有規子	遺伝子医療	東京女子医科大学雑誌	81(5)	349-355	2011
寺江 聡, 飛騨一利, 佐々木秀直	病態を考慮した脊髄空洞症の診断	BRAIN and NERVE	63(9)	969-977	2011
富安昭之, 中村雅之, 佐野輝	有棘赤血球舞踏病におけるVPS13A遺伝子のコピー数変異	生体の科学	62	560-564	2011
園生雅弘	運動ニューロン疾患.	脊髄外科	in print	in print	2011
園生雅弘	運動ニューロン疾患(筋萎縮性側索硬化症を中心に).	脊椎脊髄ジャーナル	in print	in print	2011
付 永娟, 高橋 均	Tauopathy による“ALS-D”?	Clin Neurosci	29	999-1000	2011
徳田隆彦	特集「脳と神経を測る」8. 筋萎縮性側索硬化症のバイオマーカー - 髄液TDP-43 -	BRAIN MEDICAL	23	59-63	2011

邦文総説

著者名	論文題名	雑誌名	巻	頁	出版西暦年
徳田隆彦	特集「認知症」診断・治療の実際：認知症のCSFマーカー診断.	総合臨床	60	1891-1899	2011
野元正弘	編集後記	愛媛医学	29 (1)	54	2010
野元正弘	パーキンソン病講座 薬物動態からみたパーキンソン病の治療戦略〔後編〕	難病と在宅ケア	16 (3)	52-54	2010
野元正弘, 山田浩	座長のまとめ	臨床薬理	41 (2)	5S	2010
野元正弘	漢方治療	Current Therapy	28(9)	51-54	2010
野元正弘	パーキンソン病の病態と新たな薬物療法開発	総合臨床	59 (12)	2367-2370	2010
野元正弘	臨床に役立つ神経薬理・化学/神経伝達物質と身体機能	Clinical Neuroscience	29 (1)	8-9	2011
野元正弘	臨床に役立つ神経薬理・化学/ドパミン運動	Clinical Neuroscience	29 (2)	136-137	2011
野元正弘	臨床に役立つ神経薬理・化学/ドパミン痛み	Clinical Neuroscience	29 (5)	496-497	2011
野元正弘, 立石智則	座長のまとめ	臨床薬理	42 (3)	171	2011
野元正弘	第29回臨床薬理阿蘇九重カンファレンス/開会の挨拶	臨床評価	39 (1)	65-66	2011
永井将弘, 野元正弘	標準的神経治療：本態性振戦 IV 治療：薬物療法	神経治療	28 (3)	313-317	2011
岩城寛尚, 野元正弘	パーキンソン病治療薬開発における治験計画について	PHARM STAGE	11(4)	22-25	2011
西川典子, 野元正弘	ドパミン 消化管運動	Clinical Neuroscience	29 (6)	616-617	2011
ウイン・テリー・チョウ, 西川典子, 野元正弘	ATP受容体とパーキンソン病	Frontiers in Parkinson Disease	4(3)	22-25	2011

邦文総説

著者名	論文題名	雑誌名	巻	頁	出版西暦年
波田野琢, 服部信孝	遺伝子工学からの恩恵 -1. Parkinson病に対する遺伝子治療の歴史-	BIO Clinica	27巻1号	100-104	2012
深江治郎, 服部信孝	【パーキンソン病発症のメカニズム】 家族性パーキンソン病の分子遺伝学	BIO Clinica	26巻8号	696-700	2011
服部信孝	手足のふるえで気づくことが多い パーキンソン病	こまど	21巻	18-20	2011
服部信孝	パーキンソン病ほかとCJDにみられる認識機能障害	Mebio 5	28巻5号	41-44	2011
藤本健一	パーキンソン病に対する遺伝子治療	脳外誌	20	87-92	2011
藤本健一	Dopamin dysregulation syndrome	神経内科	74	7~13	2011
藤本健一	抗パーキンソン病薬の導入時期	内科	107	817-820	2011
藤本健一	パーキンソン病の遺伝子治療	BIO Clinica	26	411-415	2011
藤本健一	パーキンソン病の鑑別診断を考える	Frontiers in Parkinson's Disease	4	202-207	2011
村田美穂	パーキンソン病治療薬の課題と創薬への期待	ヒューマンサイエンス	22	22-25	2011
有馬邦正, 村田美穂, 佐藤典子	先端認知症研究・医療施設の現在	Cognition and Dementia	10	78-81	2011
村田美穂	パーキンソン病の分子病態と治療	Rad Fan	9	35-37	2011
岡本智子, 村田美穂	抗パーキンソン病薬の種類と使い方, 注意すべき副作用	内科	107	813-816	2011
村田美穂	進行期パーキンソン病における諸問題について	Pharma Medica	29	175-179	2011
村山繁雄	【病理診断に役立つ分子生物学】(第2部)病理診断医になじみのある疾患関連分子 Tau 解説編	病理と臨床, 2011; 29: .	29	399-401	2011

邦文総説

著者名	論文題名	雑誌名	巻	頁	出版西暦年
村山繁雄, 齊藤祐子	第2部 病理診断医になじみのある疾患 関連分子 診断編Tau	病理と臨床 (臨時増刊号)	29	402-406	2011
村山繁雄, 齊藤祐子	認知症の病理学	総合臨床	60 (9)	1805-1808	2011
村山繁雄, 齊藤祐子	認知症学 上-その解明と治療の最新知見 - II. 基礎編 認知症の神経病理学 各論 Braak分類	日本臨床	69 (Suppl 8)	153-160	2011
村山繁雄, 齊藤祐子	認知症学 下-その解明と治療の最新知見 - III. 臨床編 近年注目されている認知症 嗜銀顆粒性認知症	日本臨床	69 (Suppl 10)	442-443	2011
村山繁雄, 齊藤祐子	進行性非流暢性失語	BRAIN and NERVE	63 (10)	1037-1046	2011
村山繁雄, 舟辺さやか, 齊藤祐子	嗅覚障害と神経変性疾患	病理. 脳21	14 (4)	67-71	2011
村山繁雄, 齊藤祐子	老化に伴う認知機能の動的神経病理(臨 床・画像・病理連関)	老年期認知症研究会誌	17	61-65	2011
齊藤祐子, 初田裕幸, 石井賢二, 金丸和富, 村山繁雄	【Pre-MCIとpreclinical AD】 高齢者に おけるアミロイド蓄積の意義.	Cognition and Dementia	10 (1)	13-17	2011
村山繁雄, 齊藤祐子	【Parkinson病-Braak仮説をめぐって-】 Lewy病理の進展様式と α -シヌクレイン の役割(prion仮説を含め) 基礎研究な らびに病理学的研究をふまえ、シヌクレ インはどこから蓄積するか?	神経内科	75 (4)	314-318	2011
吉田真理	進行性核上性麻痺の臨床診断	難病と在宅ケア	17	11-14	2011
岩瀬環, 橋詰良夫, 吉田真理	百歳老人の脊髄病変	Clinical Neuroscience	29	10-11	2011
吉田真理	原発性側索硬化症、下位運動ニューロン 病、広汎型ALS	Clinical Neuroscience	29	991-994	2011
橋詰良夫, 吉田真理, 三室マヤ	脊髄外傷の病理(I) (図説)	脊椎脊髄ジャーナル	24	239-242	2011
橋詰良夫, 吉田真理, 三室マヤ	脊髄外傷の病理(II) (図説)	脊椎脊髄ジャーナル	24	589-592	2011
吉田真理, 三室マヤ, 榎原聡子, 犬飼晃, 山田晋一郎, 長谷川康博	急性散在性脳脊髄炎の脊髄の病理(図説)	脊椎脊髄ジャーナル	24	167-171	2011

邦文総説

著者名	論文題名	雑誌名	巻	頁	出版西暦年
橋詰良夫, 吉田眞理, 三室マヤ	Guillain-Barre症候群における脊髄の病理(図説)	脊椎脊髄ジャーナル	24	7-10	2011
酒井素子, 亀山隆, 久留聡, 小長谷正明, 吉田眞理	遺伝性痙性対麻痺の病理	神経内科	74	152-161	2011
吉田眞理	ピック球 認知症学(上) -その解明と治療の最新知見-	日本臨床	増刊号	171-175	2011
葛原茂樹	血管性パーキンソニズム	日本臨床(増刊号10 認知症学 下)	69	335-338	2011
葛原茂樹	グアムと紀伊半島にみられる parkinsonism - ALS-dementia複合	日本臨床(増刊号10 認知症学 下)	69	455-460	2011
葛原茂樹	牟婁病-紀伊ALS・パーキンソン・認知症複合(特集:続・日本人の発見した神経疾患)	Brain Nerve.	63(2)	:119-129	2011
清水俊夫	神経難病患者の栄養ケア	臨床栄養	119	251-255	2011
清水俊夫, 小森哲夫	筋萎縮性側索硬化症における栄養障害に対する調査研究	神経内科	75	254-258	2011
瀧山嘉久, 石浦浩之, 嶋崎晴雄, 辻 省次, 西澤正豊	遺伝性痙性対麻痺の疫学 -JASPAC-	神経内科	74	141-145	2011
瀧山嘉久	皮質性小脳萎縮症	難病と在宅ケア	16	47-49	2011

論文発表の際には、本研究事業についての謝辞を下記のようにご記載ください。

<英文例>

This work was supported by Grants-in-Aid from the Research Committee of CNS Degenerative Diseases, the Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan.

<和文例>

この研究は、厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業「神経変性疾患に関する調査研究班」(研究代表者 中野今治)の助成によっておこなわれた。

